

# メドヴェーシ村と旅順攻略

佐藤 友樹

# メドヴェージ村へ

## 1.メドヴェージ村

### a)所在

北部の古都ノブゴロ近郊

北緯58度、イリメニ湖北端

### b)日露戦争時の捕虜収容所

村上歩兵大佐以下約1800人

講和後の1905年末まで留置

## 2.日露戦争時の捕虜

### a)日本人捕虜

#### i)日露講和条約調印後

2000名の捕虜受理

- ・1777名メドヴェージ村
- ・223名の大半が戦傷病捕虜

#### ii)捕虜の処遇

- ・人道的処遇、国際法に準拠
- ・WWⅡ後のシベリア抑留とは対極

| 区分   | 身分   | 人数    | 小計    |
|------|------|-------|-------|
| 陸軍   | 将校   | 33    | 1,574 |
|      | 下士卒  | 1,541 |       |
| 海軍   | 将校   | 4     | 21    |
|      | 下士卒  | 17    |       |
| 陸軍軍属 | 鉄道隊  | 12    | 95    |
|      | 通訳   | 2     |       |
|      | 築城団  | 2     |       |
|      | 船員   | 79    |       |
| 海軍軍属 | 郵便船  | 2     | 142   |
|      | 海軍軍夫 | 69    |       |
|      | 船員   | 71    |       |
| 商船員  | 船員   | 159   | 159   |
| その他  | 写真班員 | 2     | 9     |
|      | 商人   | 3     |       |
|      | 石工   | 1     |       |
|      | 婦人   | 1     |       |
|      | 朝鮮軍夫 | 2     |       |
| 合計   |      |       | 2,000 |

## b) 「捕虜第一号」 東郷少佐

### i) 東郷辰二郎歩兵少佐

- ・ 陸軍大学出身の超エリート
- ・ 敵地の状況偵察任務中
- ・ 平安北道・義州で捕縛

### ii) 状況・経緯

二説(中島説/大和説)

## ア)中島説

最前線でロシア軍の動向の情報収集  
→捕虜で情報入手が良策と判断

## イ)大和説

日本領事館義州分館にロシア軍突入  
→ロシア軍部隊に拘束

### 3. ロシア軍艦の跳梁

a) 開戦

作戦: 日本軍

朝鮮半島・中国東北部への上陸急務

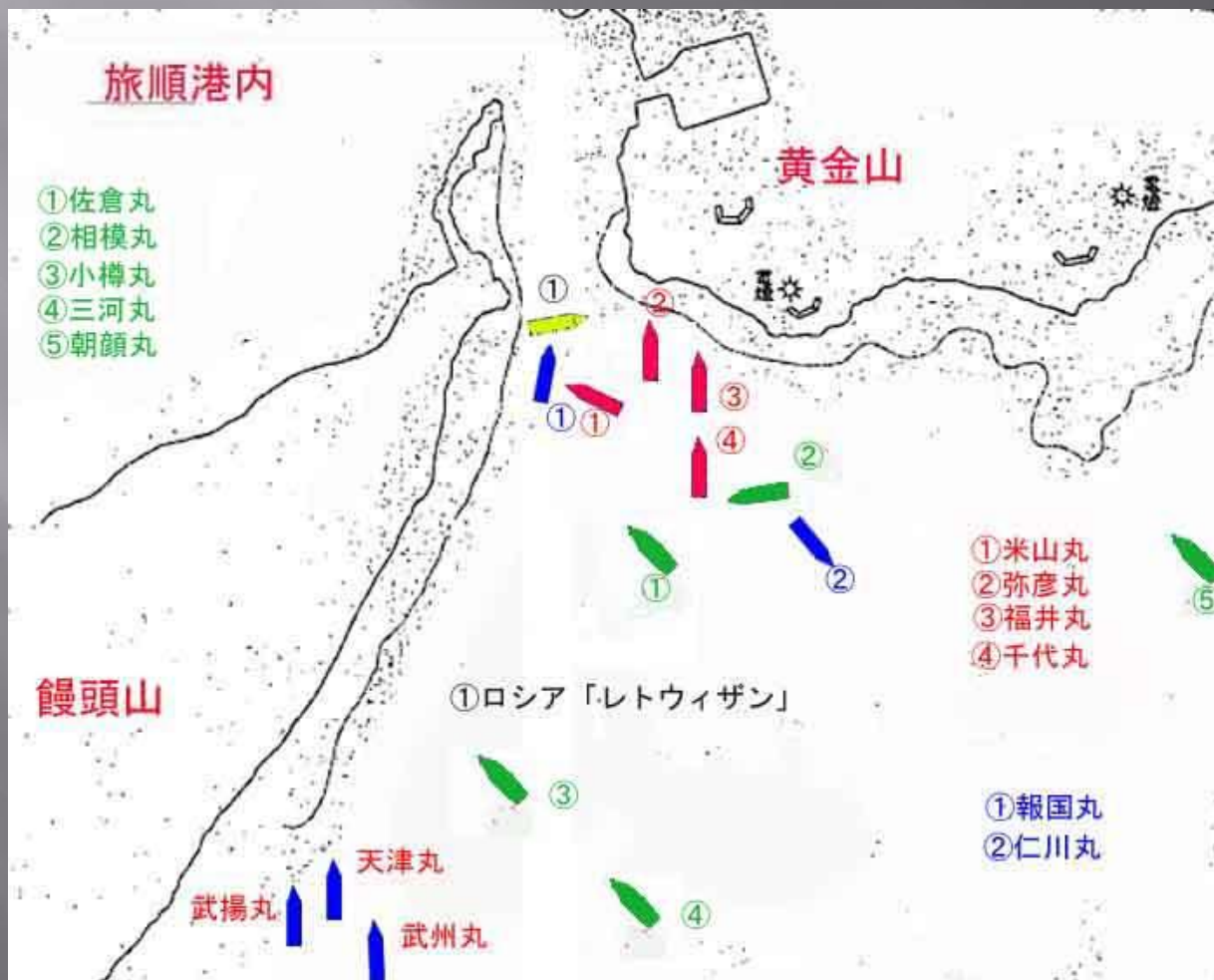
作戦: ロシア軍

旅順・ウラジオストックの極東艦隊  
を統合しこれに対抗

→ 開戦直後からロシア艦隊の  
戦艦・輸送艦への砲撃  
死者多数、被害甚大

## b) ロシア海軍への対抗

### i) ロシア軍の艦隊合流を阻止し 各個撃破を思案





## ii) 旅順口閉塞作戦

旅順港の湾口は狭小

湾口:273M

(大型艦の航行可能幅:91M)

→老朽船で湾口封鎖

湾内で撃破画策

### iii)結果

陸上の砲撃から集中砲火,天候俘虜

→失敗の連続

多数の死者・行方不明

最終的に成功



- ・国益優先の合理主義
- ・軍事的に優秀な作戦
- ・陸,海軍ともに最初から捕虜覚悟の  
軍事活動は異例

- ・立役者

総指揮官:有馬良橘中佐

海軍参謀:秋山真之少佐

